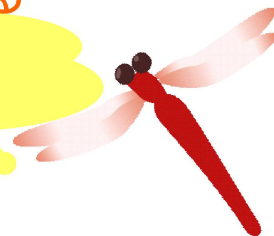


中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより 令和元年9月9日発行

9月の主な行事予定

- 9月19日(木) 第2回鳥取県地域コーディネーター養成講座(まなびタウン)
25日(水) 第4回子育て・家庭教育支援講座(伯耆しあわせの郷)
26日(木) 全県社会教育関係者研修会(倉吉体育文化会館)

地域コーディネーターへの一歩!

8月27日(火)に、学校運営協議会委員、学校支援活動関係者、公民館職員等、社会教育関係者を対象に鳥取県地域コーディネーター養成講座を開催しました。この講座は、県内において学校と地域との連携・協働や地域づくりを進めるためのコーディネーター役を育成することを目的とし、全5回ある講座をすべて受講した者を「**鳥取県地域コーディネーター**」に認定します。今回は第1回目で約80名が参加しました。受講者は教育をめぐる現状と課題やこれからの社会教育に求められる役割などについての講義を熱心に聞き入っていました。

第1回鳥取県地域コーディネーター養成講座



「これからの学校と地域の連携・協働の在り方について」

いかに多くの大人の参画を得られるか。「誰かが何とかしてくれる」のではなく自分たちが「当事者」として自分たちの力で学校や地域を創り上げていきましょう。

子供たちの未来のために、自分にできることは何だろう。

文部科学省総合教育政策局地域学習推進課
地域学校協働活動推進室地域学校協働推進係
専門職 西 祐樹 氏



「これからの社会教育のかたち～開かれ、つながる社会教育を目指して～」

地域に出かけ、地域を知り、自分の資源を豊かに。アンテナを高くして「自然・企画・人・モノ」に対して好奇心を旺盛にしていきましょう。

まずは地域の課題に気づくことが重要だなあ。

一般社団法人全国社会教育委員連合
副会長・常務理事 馬場祐次朗 氏

なぜ?



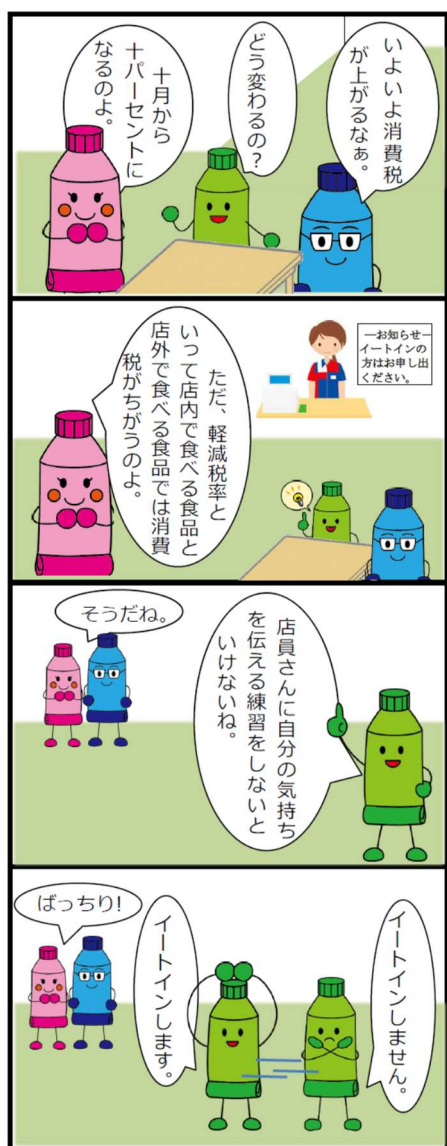
～地域コーディネーターの必要性～

近年、社会が複雑多様化し、子供たちの生活環境や家庭・地域を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした中、学校と地域が協働して子供たちのよりよい成長を支援していこうとする取組が進められています。**地域コーディネーター**は、地域ぐるみで学校を支援するため、学校と地域をつなぐパイプ役として、活動します。

令和元年度全県社会教育関係者研修会の 開催について

- 1 日 時 令和元年9月26日(木)
午前10時15分から午後3時30分まで
- 2 会 場 倉吉体育文化会館 2階中研修室
- 3 参加者 公民館長・公民館主事等、市町村社会教育担当課の職員
- 4 内 容
 - 実践発表 平成30年度優良公民館文部科学大臣表彰受賞館
 - ① 「上北条ゲームリーダー養成講座『オウが村のリーダーさん』」
倉吉市立上北条公民館
 - ② 「子どもと大人のふれあい事業」
鳥取市立久松地区公民館
 - 講義・演習
「これからの社会教育に求められる姿について(仮題)」
教授 牧野 篤 氏(東京大学大学院教育学研究科)

ちゅうぶくん ～ 軽減税率対策 ～



東伯郡社会教育協議会からのお知らせ! ～社会教育活動助成事業について～

東伯郡社会教育協議会では、中部地区の社会教育団体を応援しています。昨年度までの例としては東伯郡内の青年団やNPO法人の活動等を支援しました。環境保全活動や人材育成のための県外視察など地域づくり、人づくりに向けた活動を支援します。詳細については下記までお問い合わせください。

- 1 事業名 社会教育活動助成事業
- 2 期間 通年
- 3 募集対象 東伯郡内の社会教育活動団体など
- 4 助成方法 交付金(1町あたり7万円)
- 5 内 容
 - 社会教育関係者の県外派遣
 - 地域の青年層を中心とした社会教育団体の活動 など
- 6 問合せ先
東伯郡社会教育協議会事務局(担当 西村)
電話 0858-23-3253
または、各町教育委員会社会教育担当へ

【あしがき】

中部地区内でサルの出没・目撃情報が度々あります。地域ではサルを見かけたときに、「目を合わさない、逃げる」などの対応を含め、注意喚起がなされています。私は今のところ、サルに遭遇していないのですが、見かけたときにどのような対応をするべきか考えておく必要があります。

中部教育局 社会教育担当 西村信彦
電話 0858-23-3253
ファクシミリ 0858-23-5203
電子メール nishimuran@pref.tottori.lg.jp